

— 第3回大子町新庁舎建設に関する町民説明会 —

大子町新庁舎建設に関する 基本設計(案)について



平成31年3月17日(日)

大 子 町

1 設計の見直しについて

○ はじめに

大子町新庁舎整備につきましては、平成30年1月に策定した「大子町新庁舎建設基本構想・基本設計」に基づき事業を進めてきました。

その後、更なる建設コストの削減や町民の方の利便性向上を図るため、設計内容について見直すこととしました。

○ 見直しの内容

- 1 建設コストの削減**
階層の見直し, 庁舎規模の圧縮
- 2 町民交流スペースの拡充**
町民が集う交流機能の充実

(1) 建設コストの削減

ア 階層の見直し

1階ピロティ（駐車場）を中止し3階から2階建とすることで、上部躯体のコンクリート及び鉄骨量を削減します。

イ 庁舎規模の圧縮

各フロアのオープンスペースを有効活用することで会議室・相談室の数や面積を減らすとともに、執務スペースの縮小を図り、庁舎全体の規模を圧縮します。

- オープンスペースに可動式パーティションを設置し、打合せスペース等として活用
- 文書をデータ化しロッカー及び文書庫を削減
- コピー機及び複合機など事務機器の削減 等

(2) 町民交流スペースの拡充

ア 相談や打合せを行うオープンスペースの有効活用

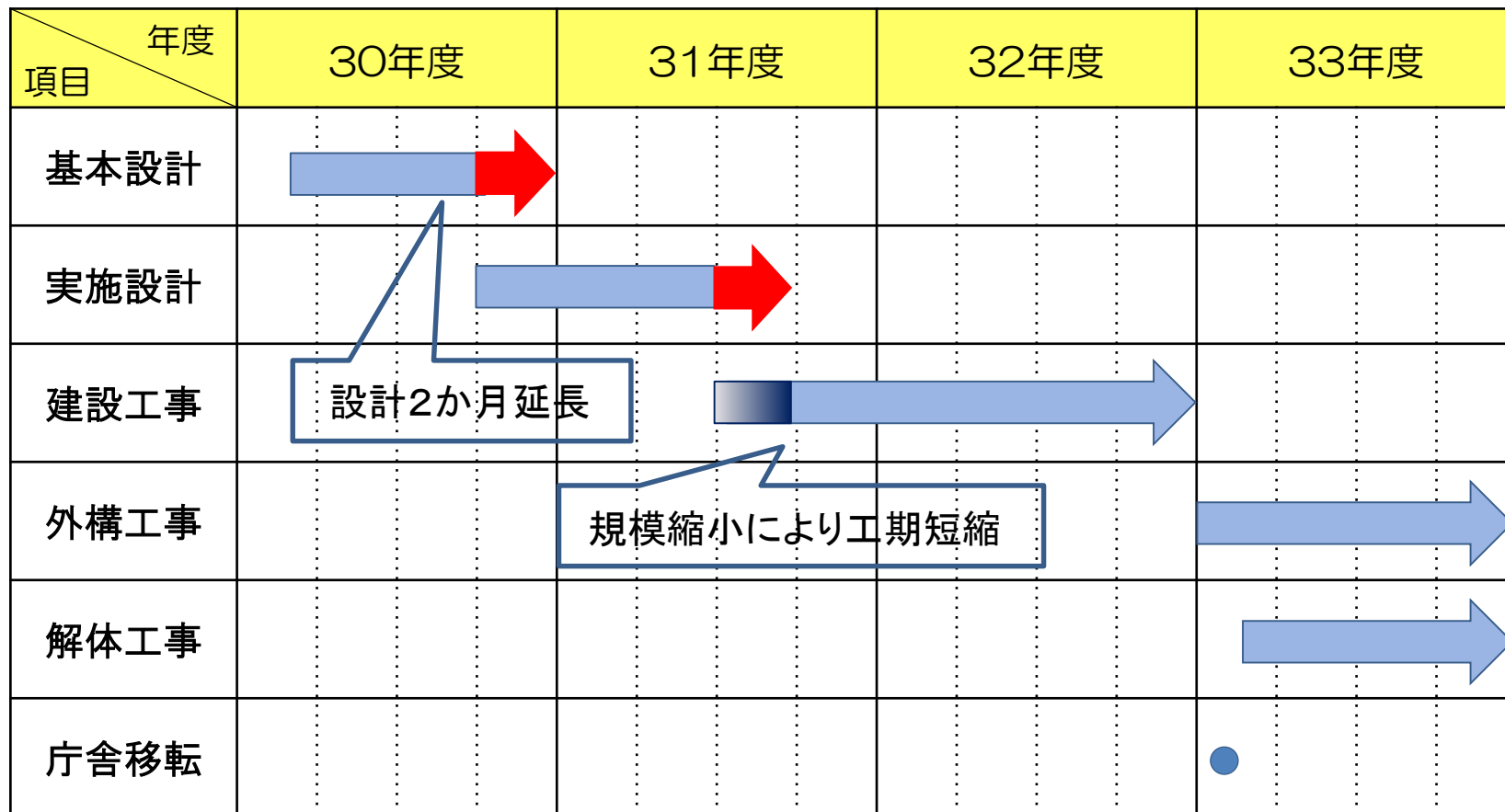
部屋として壁で仕切るのではなく、オープンスペースに可動式のパーティションを設置することで、打合せや行政相談だけでなく、町民の方の休憩場所として利用する。

イ 展望デッキの設置を検討

大子町の自然を楽しみ、役場が「いこいの場」となるような交流スペースとして、屋上に展望デッキの設置を検討する。

2 事業スケジュールについて

設計内容の見直しにより設計期間は延長となりますが、建物の規模が縮小されるため、建設工事の工期は短縮されると見込んでいます。

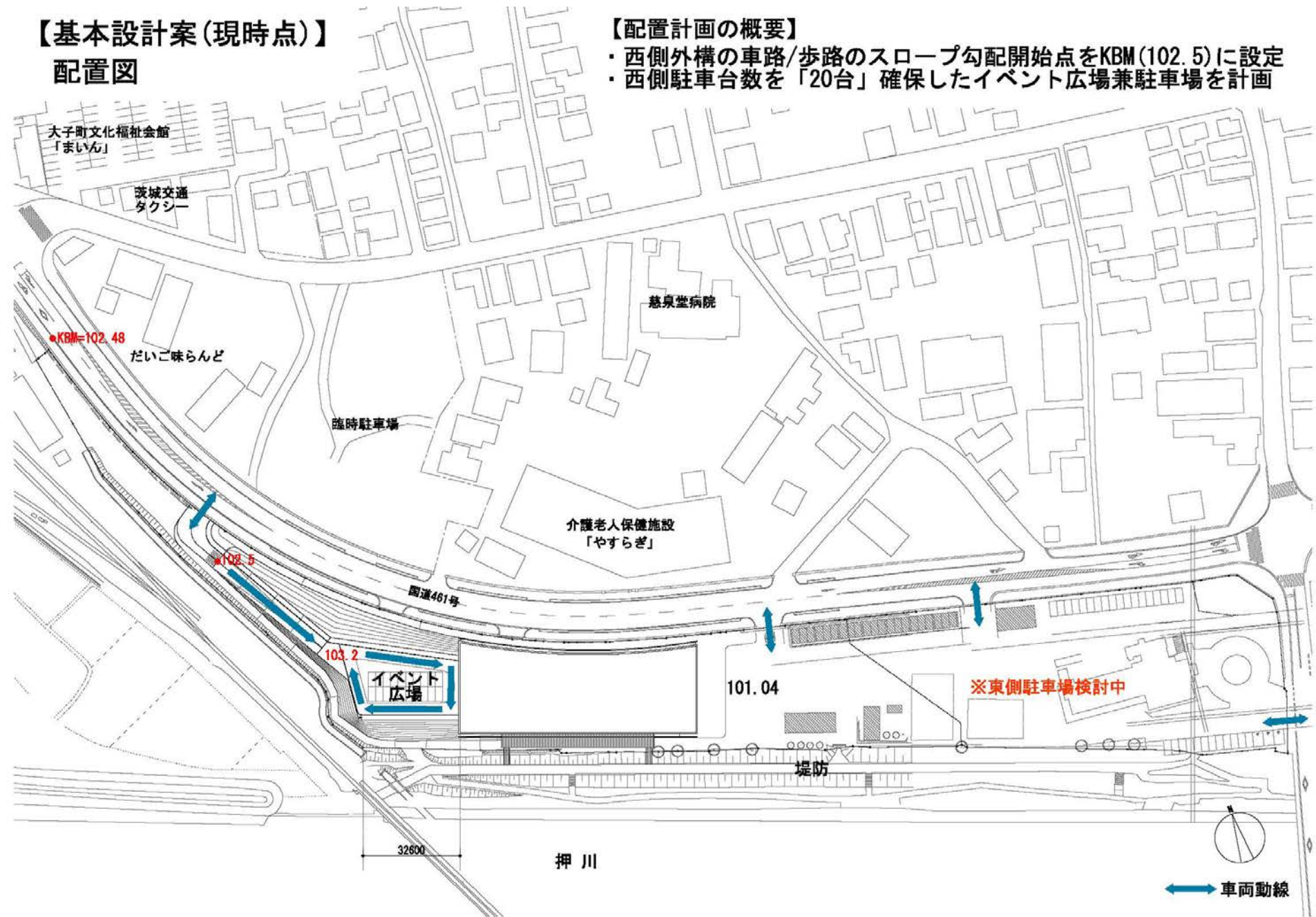


【基本設計案(現時点)】

配置図

【配置計画の概要】

- ・西側外構の車路/歩路のスロープ勾配開始点をKBM(102.5)に設定
- ・西側駐車台数を「20台」確保したイベント広場兼駐車場を計画



【基本設計案(現時点)】

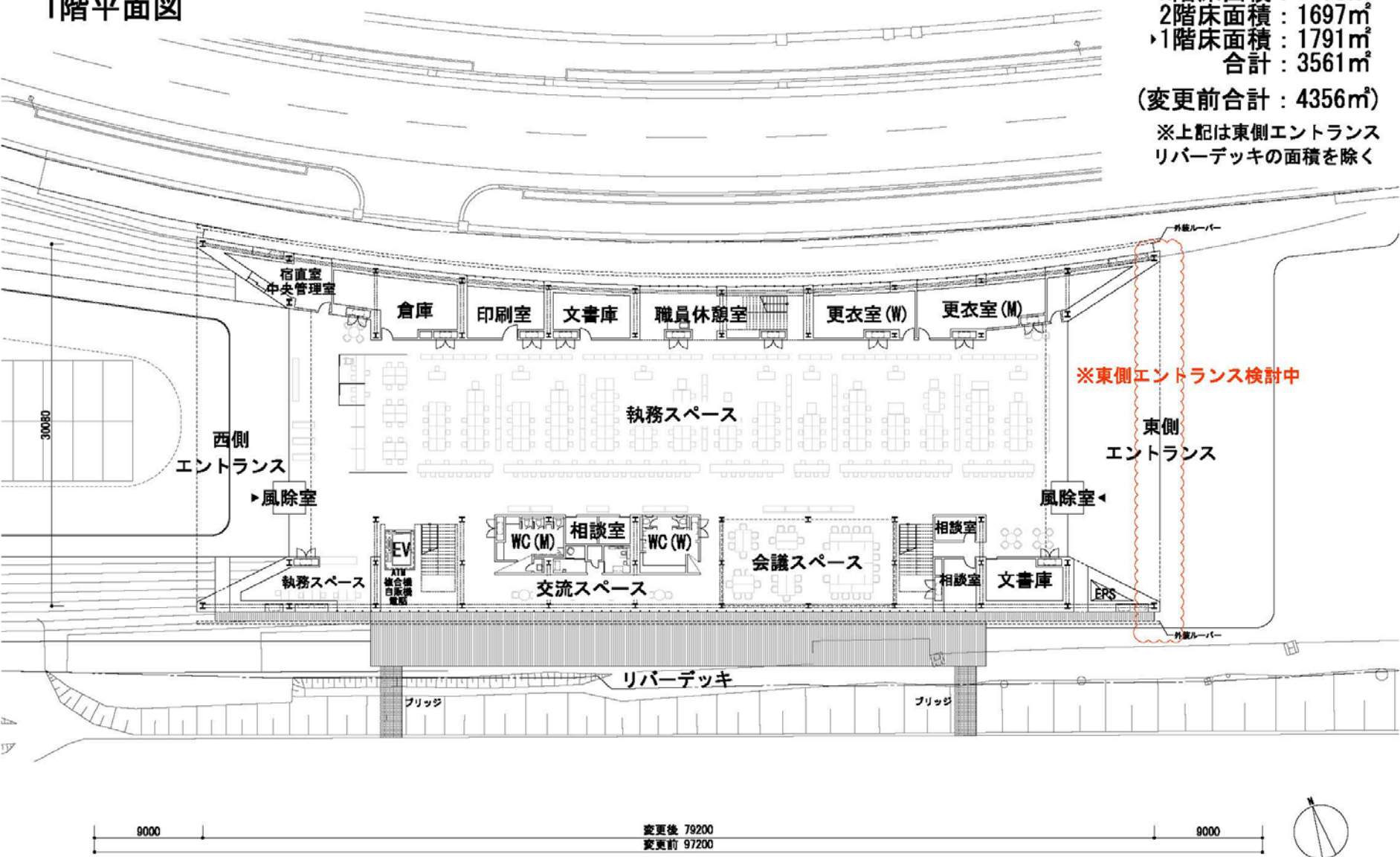
1階平面図

【床面積】

R階床面積： 73m²
 2階床面積： 1697m²
 ▶1階床面積： 1791m²
 合計： 3561m²

(変更前合計： 4356m²)

※上記は東側エントランス
 リバーデッキの面積を除く



【基本設計案(現時点)】

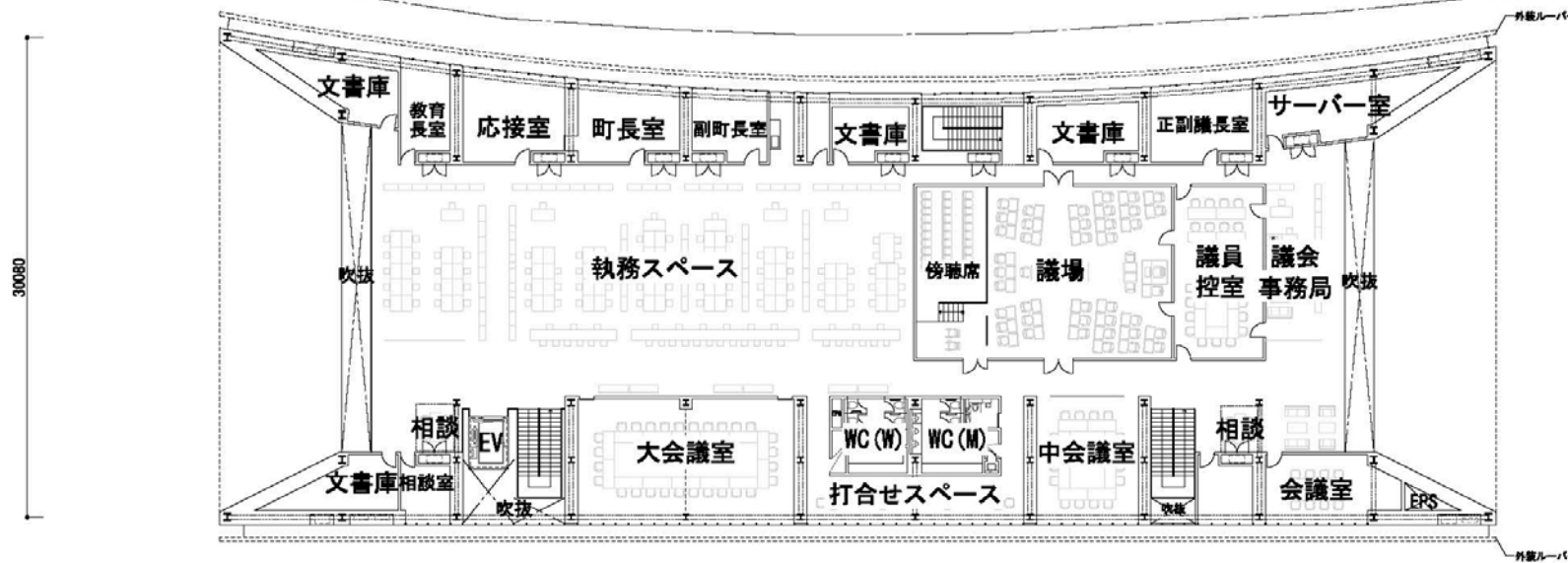
2階平面図

【床面積】

R階床面積 : 73m²
 2階床面積 : 1697m²
 1階床面積 : 1791m²
 合計 : 3561m²

(変更前合計 : 4356m²)

※上記は東側エントランス
 リバーデッキの面積を除く



変更後 79200
 変更前 97200



【基本設計案(現時点)】

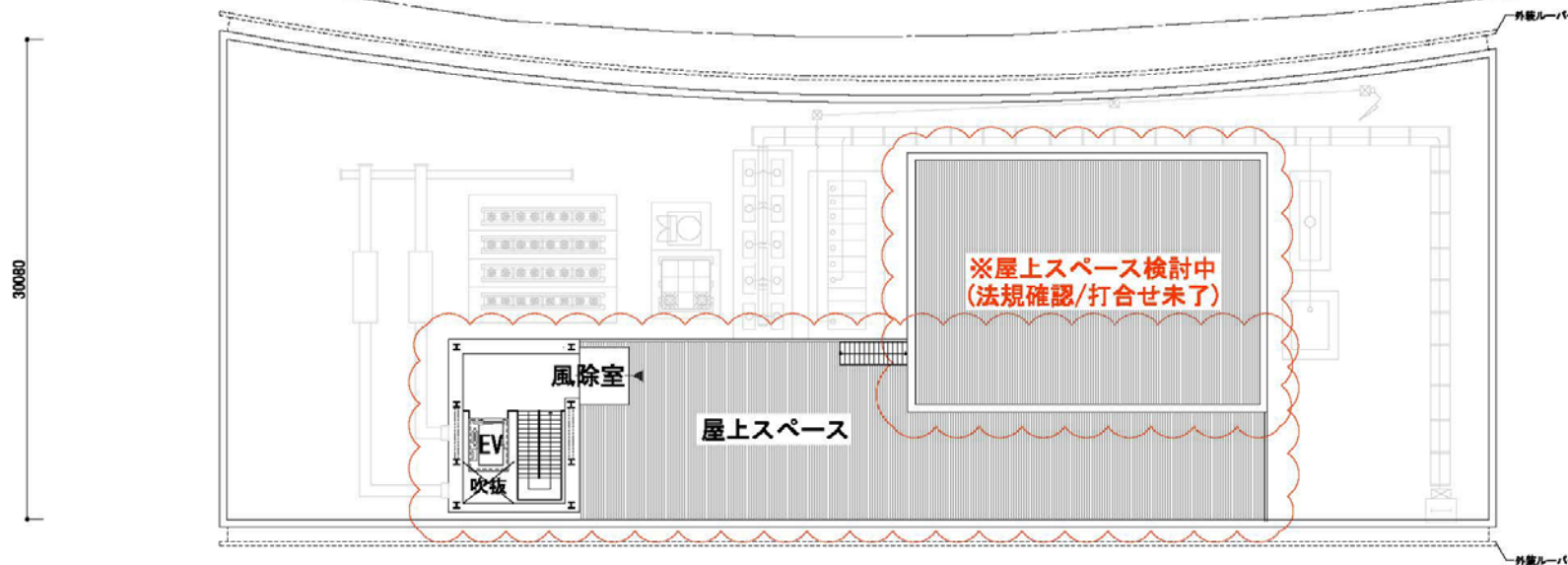
R階平面図

【床面積】

R階床面積 : 73m²
2階床面積 : 1697m²
1階床面積 : 1791m²
合計 : 3561m²

(変更前合計 : 4356m²)

※上記は東側エントランス
リバーデッキの面積を除く



9000

変更後 79200
変更前 97200

9000

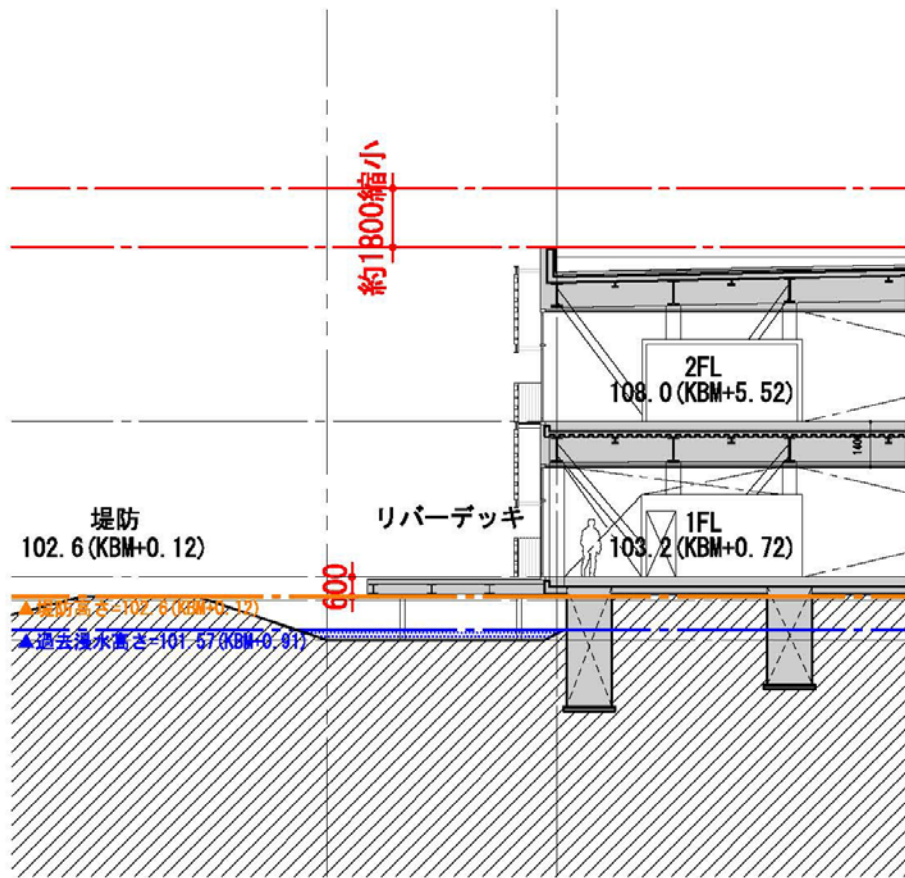


【基本設計案(現時点/変更前)】
建物高さダイアグラム

■縮小検討後の浸水対策について

- ・1FLの高さ設定を押川沿い堤防よりも+600(又は+900)で設定し、堤防越水時にも床上への浸水がないように対策。
- 現況GL+1600(西エントランス)~2100(東エントランス)が1FL

【基本設計案(現時点)】



【基本設計案(変更前)】

